

# 今、何の病気が流行しているか！

## 【感染症発生動向調査事業から】



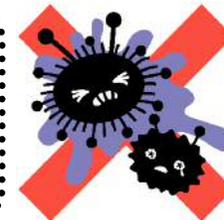
KAWASAKI CITY

### 平成25年12月9日(月)～12月15日(日)〔平成25年第50週〕の感染症発生状況

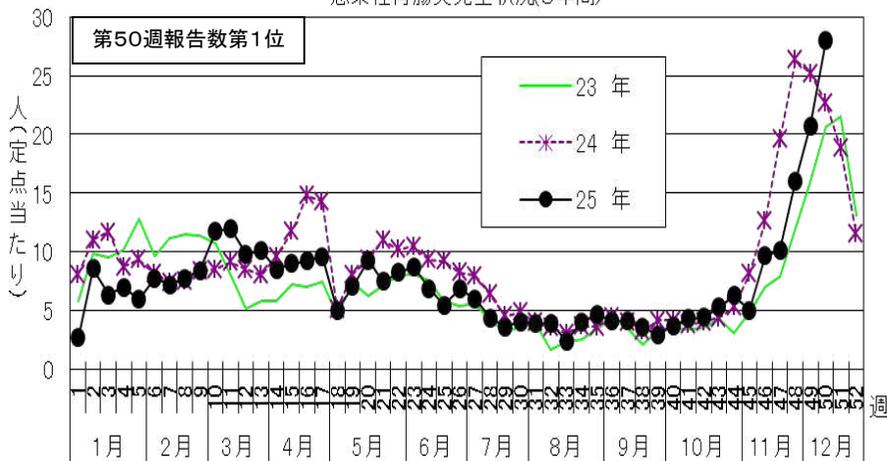
第50週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)水痘 でした。

感染性胃腸炎は定点当たり28.00人と前週(20.76)より患者報告数は急増し、流行発生警報基準値(定点当たり20人)を大きく超え、非常に高いレベルで推移しています。

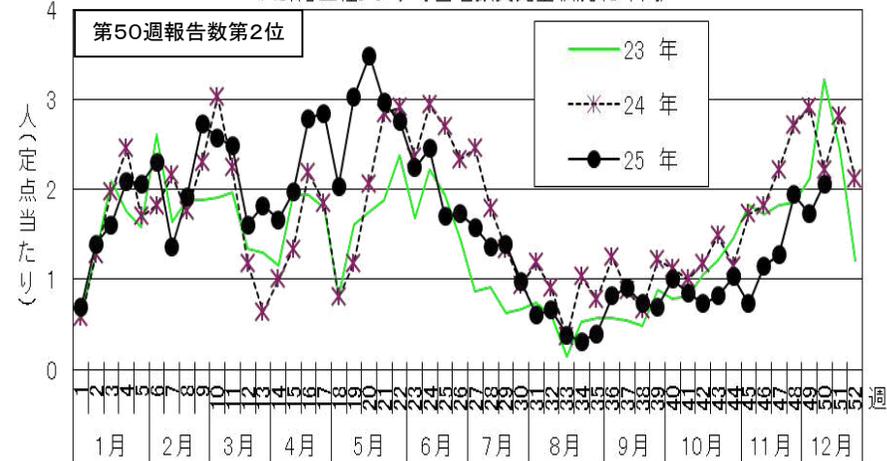
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は定点当たり2.06人と前週(1.73)より患者報告数は増加しましたが、例年より低いレベルで推移しています。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)

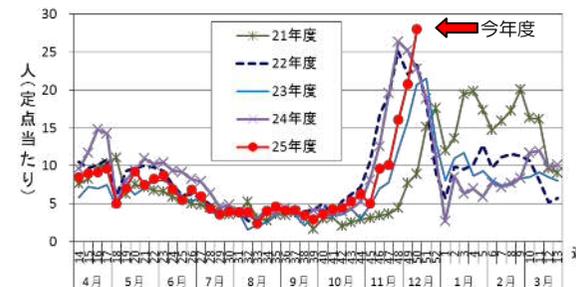


## 過去3番目に大きな流行～感染性胃腸炎～

川崎市において、第50週の感染性胃腸炎患者報告数が定点当たり28.00人となり、平成11年のデータ収集開始以降、平成18年、平成11年に次ぐ過去3番目に大きな流行となっています。なお、この5年間では最も大きな流行です。

今の時期の感染性胃腸炎は「**ノロウイルス**」を原因としたものがほとんどです。ノロウイルスは感染力が強いため、有効な消毒剤を使用し、予防対策を徹底しましょう。

感染性胃腸炎流行状況(過去5年間)



### ノロウイルスに有効な消毒剤は？

ノロウイルスの消毒にはエタノールや逆性石鹼ではあまり効果がなく、完全に消毒するためには、適切な濃度の次亜塩素酸ナトリウム(台所用塩素系漂白剤等)が必要です。

#### ■有効な濃度

使用用途により、有効な濃度が異なります。用途に合わせて使用してください。

日常の清掃 調理台・調理器具など	おう吐物や排泄物などで 高濃度に汚染された場所や物
塩素濃度 0.02%	塩素濃度 0.1%

※市販されている塩素系漂白剤の濃度は様々ですので、確認してから調整しましょう。また、商品に記載されている使用上の注意をよく読んでからご使用ください。

